

家庭でできる！

ペットボトルを使った消毒液の作り方

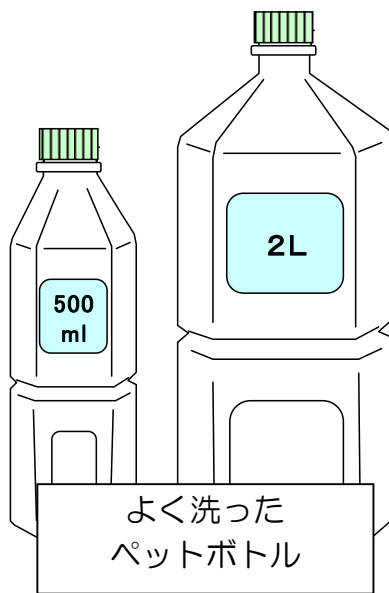
- 新型コロナウイルスの感染力を失わせるには、**消毒用エタノール**や**次亜塩素酸ナトリウム**が有効です。
- 次亜塩素酸ナトリウムは、市販の「家庭用塩素系漂白剤」にも含まれています。
- ここでは、代表的な「家庭用塩素系漂白剤（原液に含まれる次亜塩素酸ナトリウムの濃度約5%）」を使った消毒液の作り方をご紹介します。

【用意するもの】



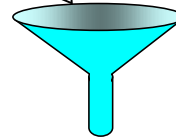
家庭用
塩素系漂白剤

(原液の濃度約5%)



よく洗った
ペットボトル

漂白剤の原液は
強アルカリ性なので、
「じょうご」と
「ビニール手袋」の
使用をお勧めします。

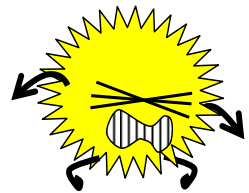


金属製でない
じょうご



水

- 感染者が使用したトイレの消毒をする場合…
濃度が **0.1% (1,000ppm)** の消毒液を作ります。
- 感染者が直接手で触れた部分などの消毒をする場合…
濃度が **0.05% (500ppm)** の消毒液を作ります。



※作った消毒液は、時間の経過とともに効果が減少していきます。こまめに作って使い切ってください。(原液は、密封のうえ、冷暗所で保存してください。)

※汚れた雑巾を消毒液の中に入れると、次亜塩素酸ナトリウムを消費して消毒効果が著しく減少します。バケツなどに消毒液を入れて使う場合は1回ごとに入れ替えてください。

ご注意！
間違って飲まないよう、**ペットボトルの取り扱いには気をつけてください！**

※消毒液を入れたペットボトルは **消毒液・飲用不可** 等の表示をして乳幼児の手の届かない場所に保管するなど、誤飲を防ぎましょう。

0.1% (1,000ppm) 消毒液の作り方

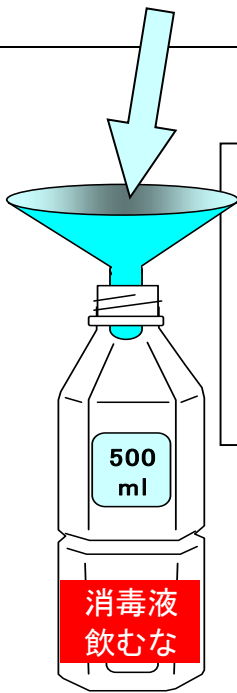
0.05% (500ppm) 消毒液の作り方

消毒液の濃度
高い ←→ 低い

ペットボトルの
キャップ2杯
(5ml×2杯=10ml)



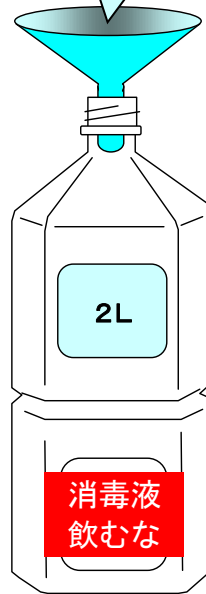
ペットボトルの
キャップ4杯
(5ml×4杯=20ml)



まず、500ml (ミリリットル) のペットボトルに、水を半分くらい入れておきます。そこへ、原液 10ml を入れます。最後に水を加えて、全体を 500ml とします。

ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

(10ml×約5%/500ml=約0.1%)



まず、2L (リットル) のペットボトルに、水を半分くらい入れておきます。そこへ、原液 20ml (ミリリットル) を入れます。最後に水を加えて、全体を 2L とします。

ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

(20ml×約5%/2000ml=約0.05%)

※ペットボトル 500ml で作るときは、ペットボトルのキャップ1杯 (5ml) にしてください。

【消毒液 (次亜塩素酸ナトリウム溶液) を扱うときの注意】

- 使用する時は換気を十分に行ってください。
- 有毒な塩素ガスが発生しますので、酸性のものと絶対に混ぜないでください！
- 皮膚への刺激が強いため、直接触れないよう、ビニール手袋などを使用してください。
- 皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で十分洗い流してください。
- 目に入った場合は、直ちに大量の水で十分洗い流し、医師の診察を受けてください。
- 消毒液は、濃度が高いほどコロナウイルスに対して有効ですが、反面、金属が錆びたり、漂白 (変色) 作用が強くなったりしますので、注意してください。
- 金属に使用した場合は、消毒後、水で洗い流すか、ふき取るなどしてください。

